

 市営地下鉄関内駅「SDGs ステーション横浜関内」

フードロス・食品ロスを削減するロッカー型自販機を設置！

SDGs
未来都市
横浜



～ 沿線のパン屋さんの商品を販売 SDGs を身近に ～

横浜市では、令和5年3月から温暖化対策統括本部、交通局、ヨコハマ SDGs デザインセンター及び横浜交通開発株式会社が協働して、市営地下鉄関内駅構内に「SDGs ステーション横浜関内」を設置することにより、SDGs 未来都市・横浜の取組を発信し、行動を喚起する場として利用しています。

この度、SDGs の達成及び廃棄物削減に資する取組として、賞味期限内でありながら廃棄されてしまう専門店のパン等をお得に購入できるフードロス・食品ロス削減ロッカー型自販機を新たに設置します。この取組により、年間 1.2 t の廃棄物を削減することができます。

■ 概要

- ・設置期間 令和6年1月中旬から令和8年3月末まで（予定）
- ・設置場所 市営地下鉄関内駅「SDGs ステーション横浜関内」展示スペース
- ・販売時間 駅営業時間中
- ・設置事業者 株式会社アルファロッカーシステム（本社：横浜市金沢区）
- ・販売品目 食パン、総菜パン、菓子パン等（約 30%OFF）
- ・販売品事業者 縁道パン（所在地：横浜市中区）
- ・設置機器 フードロス・食品ロス削減ロッカー型自販機
 - ・24 時間※非対面販売 ※本件は設置場所が駅構内のため始発～終車まで販売
 - ・令和6年4月以降、キャッシュレス決済が利用可能予定

（注）今後、販売品等を変更する場合があります。



ロッカー型自販機（イメージ）



販売品目（イメージ）



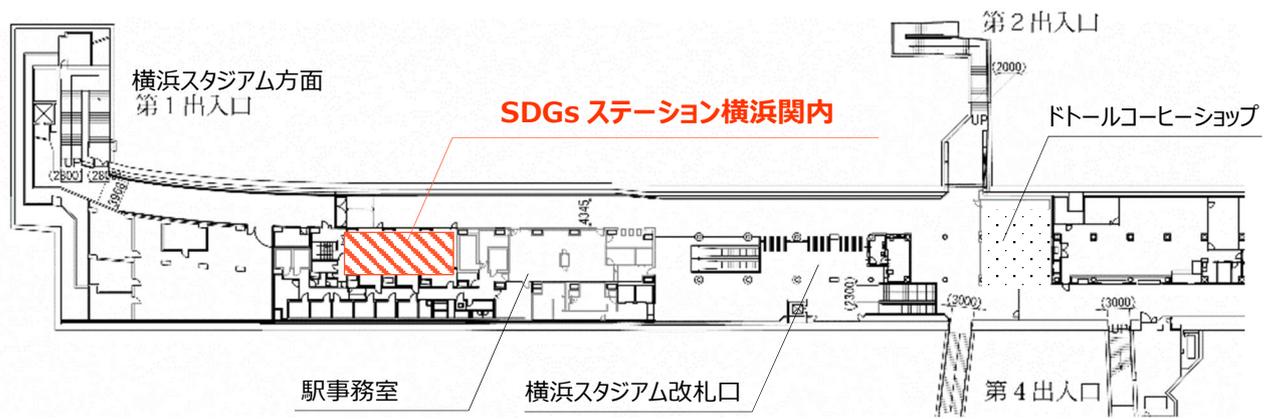
■ SDGs ステーション横浜関内とは

横浜市の SDGs に関する取組に触れる場を提供することで、様々な層へ訴求し、多くの事業者・市民の皆様が SDGs の意識を高め、地域活動や公民連携の取組に携われる場として令和5年3月28日にオープン。

期間：令和5年3月28日から令和8年3月31日まで

場所：市営地下鉄関内駅地下1階（中区尾上町3丁目42番地）駅事務室隣

運営：温暖化対策統括本部、交通局、ヨコハマ SDGs デザインセンター及び横浜交通開発株式会社



■ 株式会社アルファロッカーシステムについて



1964年に日本で初めてコインロッカーを製造・販売したロッカーのリーディングカンパニー。日々の暮らしの中でお荷物の一時預かりや商品の受け渡しのストレスや困りごとを解決し、人とモノが巡りやすい世界を目指してまいります。

アルファグループは2023年に創業100周年を迎えました。

<https://alpha-locker.com>

■ えんみち 縁道パンについて



川崎市川崎区に本社を置く1902年(明治35年)創業の老舗である株式会社山根工務店の子会社にあたる株式会社山根総合サービスが運営しています。川崎宿の歴史を大事にし、現代では地域の日常こそが誇るべき資源と考え、地域の日常が交差した様々な『縁』が生まれるパン屋を目指しています。

<https://www.yamane-koumuten.co.jp/>



お問合せ先

- | | | |
|------------------------------|---------------------------------|-------------------|
| ■ 展示スペース・イベントスペースの企画運営に関すること | 温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課長 田村 康治 | TEL 045-671-3901 |
| ■ 市営地下鉄駅構内の有効活用に関すること | 交通局資産活用課長 瀬谷 直幹 | TEL 045-671-3210 |
| ■ ロッカー型自販機に関すること | 株式会社アルファロッカーシステム 営業部 担当部長 三木 正造 | TEL 080-5941-4145 |
| ■ 販売するパンに関すること | 縁道パン 藤井 敏明 | TEL 045-225-9107 |